

2019台風19号被害

TMAT 災害医療活動報告

令和元年 10 月 22 日 23 : 30

第 10 報

10 月 22 日

【長野県・長野市】

本日も、北部スポーツレクリエーションセンターでの活動。本日、朝のミーティングにて本日より TMAT の当直体制およびオンコール体制は終了とし、朝 6:30 から夜 20:00 まで(本日のみ 22 : 00 まで)の対応となった。午前中は、第 1 陣メンバーから第 2 陣メンバーへの引き継ぎを行いながら、要注意で情報を共有している方を中心に、センター内を巡視した。

TMAT で内服確認や自己注射の確認、管理を行なっている方についても、保健師チームへ情報共有を行い、今後の対応を依頼。また本日は保健師チームと医師会にて 65 歳以上の方のインフルエンザ予防接種が行われた。対象でなかった避難者についても、インフルエンザ説明書と問診表を世帯ごとに配布した。

その他、TMAT へ健康相談に来られた方や、処置が必要な方への対応を行った。本日より、福祉士チームの相談窓口ができたので、高齢者や、介護についての相談に来られた方をご案内した。

15 時 30 分ごろに 今朝からの雨で河川が増水し、緊急警報による避難情報が出た事で避難所へ避難されてくる方が多く。昨日より 50 人ほど避難者が増えた。(しかし、明日以降、天候が良くなれば帰宅すると言っている方も多い。)22 時頃、車中泊の方の巡回を行い、本日は 7 名が車中泊をされていた。緊急警報による一時避難者も含まれていたが、車中泊リスクの注意喚起を行いつつ、TMAT 撤退後の車中泊者への対応について明日以降引継ぎを検討していく。

本日昼頃、明日の第 1 陣撤収に向け、東大阪救急車両の撤収部隊として東大阪徳洲会病院の上國料看護師が現場入りした。

本日の活動メンバー

藤川 幸一 医師 (鎌ヶ谷総合病院)

宮國 聡 看護師 (湘南鎌倉総合病院)

古澤 ひかり 薬剤師 (湘南鎌倉総合病院)

田中 文 看護師 (松原徳洲会病院)

西添 航太救急救命士 (神戸徳洲会病院)

村上 智哉 看護師 (札幌東徳洲会病院)

渡部 圭介 救急救命士（湘南鎌倉総合病院）
油江 まき 看護師（福岡徳洲会病院）
安藤 洋幸 看護師（庄内余目病院）
川原 優佳 看護師（四街道徳洲会病院）
上國料 一康 看護師（東大阪徳洲会病院）

【宮城県・丸森町】

本日も丸森小学校避難所で活動。行政と一緒にレイアウト変更、ベッドの交換、入口のマット設置、ゴミ処理、食事配布、トイレ掃除の当番などの体制作りのミーティング等をおこなった。また明日の TMAT 撤収に向けて、保健師と引き継ぎ、内服服用者の確認、継続処置の外傷診察等の引き継ぎ調整を行った。明日の撤収に向けて、本日事務局の阪木が現場入り。明日は関係者を訪問し、撤収の挨拶を行ったのち、昼頃撤収をする予定。

本日の活動メンバー

浦部 優子 医師
古森 喬 看護師（福岡徳洲会病院）
阿波加 莉沙 看護師（名古屋徳洲会総合病院）
鈴木 咲穂 看護師（四街道徳洲会病院）
篠原 裕 薬剤師（武蔵野徳洲会病院）
佐藤 昌則 事務（一般社団法人徳洲会/部長）

宮城・丸森町



避難者代表を交えたミーティング



地元小学生と入口マットの作成

長野県・長野市



避難所巡回の様子



段ボールベッド設置について思案

事務局担当

野口 幸洋 （NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）
阪木 志帆 （NPO 法人 TMAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）

文責 事務局 野口 幸洋